

総務文教委員会記録

令和4年12月19日（月）

14時48分～15時06分

第1委員会室

【委員】 永見委員長、三浦副委員長、
肥後委員、大谷委員、芦谷委員、佐々木委員、西田委員

【議長・委員外議員】

【事務局】 松井書記

【議題】

1 行政視察について（委員間で協議）

2 その他

【議事の経過】

[14 時 48 分 開議]

永見委員長

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。レジュメに沿って進める。

1 行政視察について（委員間で協議）

永見委員長

総務文教委員会では取り組み課題「多様性社会の推進について」の参考にするため、先進自治体への視察を検討していたが、視察先との調整がつかず実施に至らなかった。この取り組み課題については11月に市長に提言書を提出して一区切りついたところだが、その後も委員から視察についていろいろと意見をもらっていたので、正副委員長で相談し、当委員会の所管事務にかかわる内容で、今後の参考になると思われる視察先を選定し、行程案を作成した。副委員長から説明する。

三浦副委員長

（以下、資料をもとに説明）

永見委員長

委員から意見があればお願いします。

芦谷委員

延岡の市立博物館を入れてもらい感謝する。もし可能なら、帰りの日が移動だけなので、延岡ではなく大分あたりで宿泊して、どこかもう1か所視察してもよいと思った。行程上可能なら検討してほしい。

永見委員長

延岡から浜田へ帰る時間等もあるので確認したいと思うが、延岡から小倉まで帰るのにかなり時間がかかるのではないかと考えている。

芦谷委員

移動は大体7、8時間である。すると仮に午後1時に出発すれば8時くらいには帰れるので、午前中、昼前くらいにどこか視察ができると単純に思って発言した。

永見委員長

路線ダイヤとの兼ね合いもあるので、少し研究させてほしい。そのほかに何かあるか。

大谷委員

芦谷委員の指摘ももっともということで、北九州を回るので、この前松江で映画会があり、内容は「きのくに子どもの村学園」という、この委員会でも不登校や発達障がいのことなどが話題になっていたもので、そうした児童も受け入れている学園の話だったので、どうかなと思ったが、北九州から30kmくらい山のほうへ入ったところで、時間的に難しいということで断念した経緯がある。言いたいのは、確かに途中で寄れたらよいとは思いつつも、なかなか行程上難しい。たまたま駅のそばにあればよいと思うが、山の中で難しいことと、そうした学園の場合には1時間くらいで内容が分かるというものでもないもので、それなりの時間を取るとなると難しいということになったという経緯をお伝えする。

永見委員長

北九州から乗用車で30kmといえば。

大谷委員

片道1時間、往復2時間はかかる。現地では最低でも1時間半くらいとなると半日要るので、時間的に無理だろうと。

永見委員長

このスケジュールの中でというのは厳しいかもしれない。

大谷委員

書記にそのことを提案して検討してもらったが、なかなか難しいということで、皆に提案する段に至らなかった。

永見委員長

そのほかに何かあるか。

芦谷委員

1月31日の午前中に延岡市の駅の施設を視察して、昼から延岡城博物館

を視察して、仮に4時頃に終わるとすればそのまま移動して、どこかまで帰ってくればそういったことができるかなと思ったが、あとは正副委員長に任せたい。

永見委員長
松井書記
永見委員長

延岡は昼から入るのではないか。

はい、午後からのイメージである。

延岡で午後いっぱいかかると思うので、その日に移動するのは厳しいかもしれない。

ほかにあるか。なければこのような日程で行政視察を実施するというところでよろしいか。

(「はい」という声あり)

では、そのように準備を進めたい。

それから、議長は申し合わせにより、毎年1回いずれかの常任委員会の行政視察に同行できることとなっており、今回の視察については議長にも声かけしようと考えているが、先ほど話をしたところ、議長も同行したいとの話だった。そのように進めたいと思うがよろしいか。

(「はい」という声あり)

では、議長も同行するよう進める。

2 その他

永見委員長

浜田市世界こども美術館から、ブータンの美術教育関係者との意見交換会についての案内があった。来年1月に来日してこども美術館で美術教育のリーダー研修を受講される3名の方と、当市議会から議長、副議長、総務文教委員会の委員で意見交換会をしたいとのことで、日程は1月13日金曜日の午前10時から12時まで、会場はこども美術館の会議室で、近いうちにこども美術館から正式な案内が届く予定だが、改めて事務局から詳細を知らせるので、可能な方は参加をお願いします。

松井書記

こども美術館からは、どうしても都合が悪い方は仕方ないので、参加できる方だけでもと伺っている。正式な案内文書は委員にメールし、事務局が取りまとめて報告する。

永見委員長
西田委員

そういう予定なのでよろしくをお願いします。ほかに何かあるか。

気になったのは、以前、石見小学校の校舎が老朽化して、子どもたちが立ち入り禁止の区域があるという話があったが、あれがその後どうなったのか。まだこれからの改修は随分先なので、危険だから立ち入り禁止のロープを張っている状態をずっと放置しておいてよいのだろうか。もし可能なら、この委員会でのどのような状況かを見るのはどうか。

永見委員長

それはよいことだ。そういう形であるならば、状況を確認してみないといけない。

西田委員

自分も見ただけではないが、そういう情報があったということは確認しておかないといけないと思う。

芦谷委員
三浦副委員長

その件は委員会で報告があったか。

あった。教育総務課長が話をされた。そのときに壁面がはがれているだけでなく遊具も使えないものがあるので、遊具の対処もきちんとしてほしいと委員会の中でやり取りがあったと思う。

芦谷委員

いつ頃だったか。

松井書記

小中学校統合再編計画の報告を受けたときである。

(「見に行ったほうがよい」という声あり)

芦谷委員

執行部にも同行してもらえばよい。

三浦副委員長

では、検討するということでどうか。

永見委員長

教育委員会と相談して、日程調整する。状況はまた皆に知らせる。

以上で、総務文教委員会を終了する。

[15 時 06 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務文教委員長 永見 利久